

カタドール・ワールド・ワイン・アワード 2024 表彰式への出席

令和6年11月23日、オヒギンス州サン・フランシスコ・デ・モスタサル市内のホテルにて、中南米最大のワインコンテストであるカタドール・ワールド・ワイン・アワード 2024 表彰式が開催されました。

このコンテストには、「日本酒 (Sake)」部門等、ワイン以外の多様な酒類の審査部門が設けられています。日本からは、79 点の日本酒と 18 点の梅酒・焼酎等の計 97 点が出品され、このうち 62 点が受賞するという素晴らしい結果となりました。日本酒部門では、最優秀日本酒を含む大金賞 2 点、金賞 27 点、銀賞 20 点の 49 点が選ばれました。また、スピリッツ部門やリキュール部門でも日本から出品された焼酎、ジン、リキュール等の酒類が大金賞 1 点、金賞 5 点、銀賞 7 点を獲得し、最優秀アジア酒賞にも日本の焼酎が輝きました ([カタドール・ワールド・ワイン・アワード 2024 受賞結果【リンク】](#))。

表彰式では、日本酒等の出品元を代表して伊藤大使が、日本酒審査員を務めた上野敏男氏及び日本酒等出品支援を行った Be-Bridger (株)小泉和貴代表とともに壇上に上がり、表彰状及びトロフィーを受け取りました。

これをきっかけに、チリでの日本酒の普及が更に進み、もっと多くの方に楽しんでもらえるようになることを期待しています。

